

令和8年6月1日

小林市立病院 院内トリアージ実施基準

当院は、時間外に受診された患者さん（救急車でのご緊急に搬送された方は除く）に対して来院後、速やかに緊急性について判断した場合、診療にかかる料金に「院内トリアージ実施料」を算定させて頂いております。救急外来で診療を行う患者さんに看護師または医師があらかじめ病状を確認させていただき、診療の優先度を決めさせていただきます。診療の順番は、来院された患者さんの緊急度や重症度によって決定するものであり、受診した順番に診療するとは限りません。したがって、場合によっては待ち時間が長くなる場合がありますのでご了承ください。

【院内トリアージの分類および診療開始または再評価までの時間】

患者の来院から10分～15分以内で緊急度判定をおこなうこと

レベル	診療の必要性	症状の特徴例	再評価の目安
レベル1 蘇生 (Blue)	直ちに診療・治療が必要	心肺停止、重症外傷、ショック、痙攣持続、高度な意識障害など	治療の継続
レベル2 緊急 (Red)	15分以内に診療が必要	心原性胸痛、激しい頭痛や腹痛、重症な喘息発作、アナフィラキシー、脱水症状を伴う嘔吐・下痢、自傷行為（自殺企図があるもの）など	15分ごと
レベル3 準緊急 (Yellow)	30分以内に診療が必要	体動に伴う胸痛、バイタルサインズが安定している消化管出血、痛みが強い骨折・脱臼・捻挫など	30分ごと
レベル4 低緊急 (Green)	1時間以内に診療が必要	意識清明で嘔気や頸部痛がない頭部外傷、上気道感染の症状、軽度の外傷、腹痛（NRS4-7/10）、慢性的な背部痛など	1時間ごと
レベル5 非緊急 (White)	2時間以内に診療が必要	咽頭痛や感冒症状、軽度の外傷（縫合不要な裂創）、軽度の腹痛、通常の月経または閉経後の痛みの伴わない不正出血など	2時間ごと

【院内トリアージ及び診療の流れ】

